

NU-EMI 2022 Spring
登録方法と G30 講義受講・サポートまでの流れ

今学期は以下の登録方法とします。



G30 講義を受けたい方：

Step1 講義を選んで、受講方法を決めてください。

- 1 NU-EMI web サイトの時間割(タイムテーブル)、講義一覧 (コースリスト)、シラバス等から受講したい講義を探してください

<講義を探す方法>

- ・ NU-EMI 講義：担当教員から日本人学生を受け入れ了解済みの講義です (随時更新します)
 - コースリスト・タイムテーブル：<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/course/>
 - シラバス & 先生からのメッセージ：<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/syllabi/>

・ NU-EMI 講義一覧以外の G30 講義

日本人学生の受け入れ可否は、各自で担当教員に問い合わせてください (問い合わせ方法は、Step2 で)

- 教養教育院サイト：全 G30 教養科目(ILAS)のリスト

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/?p=1751&preview=true>

- 各部局のシラバス：講義担当者名などからシラバスを開いて G30 プログラムのものを探してください。

なお、語学の講義、体育や実習などの講義は対象外です。

- 2 講義の受講方法を決めてください

① 「単位取得」：単位の取得を目指します。教務システムによる『履修登録』が必要です。

所属学部、学科、学年によって、G30 講義の単位の扱いは異なります。

卒業に必要な単位と認める学部もあれば、卒業に必要な単位と認められない「随意科目」*として扱われる場合があります。詳細は、別紙「国際プログラム専門科目の履修：学部別修得単位と GPA 参入について」をご参照ください。また、所属の教務に確認してください。

* 「随意科目」：卒業要件に関わらない授業科目で、5 段階により成績評価がなされ成績表に記載されますが、GPA には算入しません。

- ②「最後まで聴講する」：単位取得を目指さない/目指せないが、最後の講義まで受講し続けます。
- ・講義には毎回出席してください。出席したりしなかったりは認められません。
 - ・受講の記録は成績表に記載されません。
 - ・課題、試験等については直接担当教員と相談してください。
- ③「お試し受講」：講義の難易度、英語レベル等が不安な場合、講義をお試しで受講ができます。
- ・試してから、単位を目指すか、聴講にするか、あるいは受講しないかを決められます。
 - ・お試し受講期間は 4/11(月)から 4/15(金)までです。
 - ・お試しする場合も、Step2 の教員と NU-EMI への連絡は必要です。
 - ・お試し期間中、まだ受講サポートは受けられません。
 - ・お試し受講した結果、受講するか否かを 4/18(月)までに教員に連絡してください。
また、NU-EMI 登録に再入力し、サポートの要不要を連絡してください。
 - ・「受講しない」と決めた場合も、教員と NU-EMI に連絡してください。
 - ・単位取得受講する場合は、名大ポータルで履修登録が必要となります。

Step2 登録する！

1 担当教員へメール：_

受講する講義の担当教員にメールで、受講(単位取得、聴講)/お試し受講の意志を伝えてください。

- ・メールアドレスは、講義一覧あるいはシラバスに記載されています。
- ・メールの書き方は、後ろの方のテンプレートを参考にしてください。

2 NU-EMI の受講登録：

受講方法、サポートの要不要にかかわらず、下のリンクより必ず登録してください。

教員との連携およびサポートを手配します。また各種情報を提供します。

なお、名大ポータルの履修登録とは別で、連携していません。

リンク：<https://jp.surveymonkey.com/r/7LLGQQG>

3 単位取得を目指す場合は名大ポータルで履修登録：

必ず履修登録期間中に履修登録をしてください*。

NU-EMI の登録と名大ポータルは別で、連携していませんので、両方でおこなってください。

*履修登録する期間は、科目により異なりますので注意してください。

Step3 講義の受講 + サポート

1 4月11日(月)の週から講義が始まりますので、受講開始してください。

2 NU-EMI のサポート

・対象者：学期を通して G30 講義を受講*し、サポートを受け続けることができる方。

(お試し受講中は基本的にサポートを受けられませんが、一部のグループ学習に参加できる場合があります。)

*講義を途中から継続できなくなった場合はサポートも中止します。

・サポートの種類：

●**個人指導** G30 留学生チューターによる 1 対 1 の指導（週 1.5～2 時間程度）

- 1) 講義の担当教員が認めた場合、NU-EMI で G30 学生をチューターとして雇用します。
 - 2) 指導時間数は学期を通じて 30 時間です。できるだけフルで指導を受けてください。
 - 3) 指導内容、指導の方法（対面/オンライン、実施日時、場所等）はチューターと決められます。
- 参考) NU-EMI の G 30 チューターが作ってくれた、チューター活動についてのビデオです。

・「NU-EMI Tutoring」に参加したきっかけは何ですか？

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1171.html>

・「NU-EMI Tutoring」はあなたにとってどのようなメリットがありますか？

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1178.html>

・普通の「NU-EMI Tutoring」では何をしているのですか？

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1203.html>

・興味がある方にアドバイスがありますか？

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1210.html>

・印象的な出来事がありますか？

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1219.html>

●**グループ学習** G30 留学生チューターあるいは留学生 TA と複数の日本人学生とでグループで学習します。（週 1.5～2 時間程度）

- 1) 講義内容によって、講義の担当教員が初めからグループ学習を決定しているものもあります。この場合は、お試し受講であっても、グループ学習に参加できる場合があります。

参考)グループ学習についての体験談です。（学年は執筆当時のものです）

・理学部 4 年 S さん <http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/968.html>

・理学部卒業生 T さん <http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1260.html>

- 2) 日本人学生の受講者数次第で、講義の担当教員がその講義のサポート方法をグループ学習とする場合もあります。

●その他

・NU-EMI 講義一覧にない G30 講義であっても、担当教員の受講許可を得られたら、NU-EMI にご連絡ください。サポートのご希望があれば NU-EMI から担当教員に問い合わせます。

<参考情報>

★ **受講者説明会：**

3 月 31 日（木）午後 1 時から Zoom で受講者説明会を開催します。G30 教員や、留学生、受講経験者のお話もありますので、お時間が合えばご参加ください。また、当日の録画を NU-EMI webpage に載せる予定です。

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/wp/wp-content/uploads/2022/03/668b07af08d59d8d9ea594d8b5548026.pdf>

★ 受講者体験談：

農学部 1 年 Y さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/962.html
情報学部 4 年 鈴木さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1316.html
生命農学研究科 K さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1313.html
工学研究科前川さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1300.html
工学部 4 年 M さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1345.html
理学部 4 年 志村さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1351.html
経済学部 3 年 奥田さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/experiences/1616.html

(学年は執筆当時のものです)

★ ご質問や困ったことがあった場合は、お気軽に NU-EMI 学生窓口へご連絡ください。

NU-EMI 学生窓口：<https://jp.surveymonkey.com/r/VRRTV7Y>

担当教員へメールを送ろう！

- ★必ず全学のメールアドレスから送ってください。(教員が必要な情報です。)
- ★テンプレートの<>内の青文字部分を入れるだけで大丈夫です。
- ★G30 教員には、皆様からメールが届くことをお伝えしていますので、大丈夫です。
* Studium Generale(金曜 5 限)は教員へのメールが不要です)

<メールテンプレート>

1) 受講の希望を教員に伝えるメール文例:

メールのタイトル : Request to take your course: from a NU-EMI student

メールの本文

Dear Professor <Professor Family Name: 例 Professor Smith>,

自
分
の
情
報

I am <Full NAME 名前 例 Hanako MEIDAI (Family name 苗字は CAPITAL letters 全部大文字)> ,
a < 学年 例 first, second, third, fourth > year <SCHOOL 学部 Science, Law, Engineering 等>
student.

My student number is <学生番号 1111111 (only numbers 数字だけ) > and my Nagoya University
ID is, < 名大 ID aa0000000 (letters and numbers アルファベットと数字)>.

受
講
方
法

受講方法によって、a,b,c,d の場合から一つ選んでください

a.単位取得受講の場合、

I would like to take your course, <COURSE NAME 講義名> for credits.

b.最後まで聴講のみの場合

I would like to take your course, <COURSE NAME 講義名> to audit to the end.

c.学部の制度上、単位が取れないため、聴講のみの場合

I would like to take your course, <COURSE NAME 講義名> to audit to the end, because regulations
do not permit me to officially take your course.

d.お試し受講の場合、

I would like to try your course, <COURSE NAME 講義名> before I decide whether to take it or not.

講
義
内
容
の
知
識

教員への情報として、講義内容の知識をお伝えすると教員も対応しやすいです。

a, b, の場合から一つ選んでください。

a.講義内容について全く知識がない場合 (他学部・学科の講義を受ける場合など)

I have no experience with your course content.

b.講義内容に近い講義を、<日本語で・英語で> 受講した経験がある場合

I have taken similar course < Course name > in <Japanese /English > before.

お
わ
り
に

I ask that you add me to the NUCT/CANVAS list so that I can access your course material.

Best regards,

<Full NAME 名前 例 Hanako Meidai>

2) 受講をやめたい場合のメール文例

受講をやめるのは、何も悪いことではありません。そのように決めた場合、教員にその旨伝えることはとても大事です。受講しないと決めた場合は必ず連絡して下さい。

メールタイトル : Request to withdraw from your course: from a NU-EMI student

メールの本文

Dear Professor <Professor Family Name: 例 Professor Smith> ,

I am <Full NAME 名前 例 MEIDAI Hanako (family name in CAPITAL letters 苗字は全て大文字で)> ,
student number <学生番号 1111111 (only numbers 数字だけ) > .

I would like to withdraw from your course <COURSE NAME 講義名> .

Best regards,

<Full NAME 名前 例 Hanako Meidai>

NU-EMI プロジェクト